

# 市の考えを問う 一般質問

12月13日・14日・17日の3日間行われた一般質問の主な質問（Q）と答弁（A）の概要を掲載します。



## Q 高すぎる国保税は引下げを

おおた 太田 ただよし 忠芳 議員



## A 基本的には医療費分を賄うために税率の引上げを行う

**問** いわゆる協会けんぽ等の被用者保険にはない均等割が、低所得世帯の負担なのではないか。

**答** 所得に応じて7割、5割、2割の軽減を行っており、所得の無い方は、均等割分の7割軽減で、8100円程度の年税額となる。低所得者に対する軽減制度は、充実していると思われる。

**問** 本市の国民健康保険税は高すぎるのではないか。

**答** 保険給付費に応じた保険税率を設定する仕組みであり、保険税率は、応能部分と応益部分に区分して設定されるため、各市町村で相違がある。県内40市対象の調査によると、本市の保険税額は、40歳夫婦と子ども2人の4人家族のケースでは高い方から31番目、65歳以上単身世帯では38番目と、比較的低い結果である。

**問** 国庫支出金が減らされ続けてきたのが国保税引上げの要因ではないか。

**答** 高齡化に伴って医療費が増大する中、県単位の広域化によって財政の安定化を図ることになった。赤字補填の法定外繰入れを無くし、標準税率に近づけていくこととなるが、基本的には医療費分を賄うために税率の引上げを行う。

**問** 株式会社IHIの事業展開について。

**答** 民間航空エンジン事業の拡大のため、農業大学校跡地の北側産業用地を取得し、アジアを代表する最先端の民間航空エンジン事業の拠点となるスマート工場を段階的に建設していく。2019年内の稼働を目指すとのことである。

**問** 緑地保全エリア及び多目的運動場について。

**答** 埼玉県は、公園緑地設計業務委託を発注し、緑地における樹木健全度調査や貴重な植物を工事範囲から緑地に移植する作業を行っている。今後、県と市で公園緑地の整備計画案を作成し、地元住民環境団体、スポーツ団体等と意見交換をしながら計画を固めていく。

**問** 都市計画道路及び下水道工事の進捗状況について。

**答** 都市計画道路は、川越鶴ヶ島線の一部及び鶴ヶ島南通り線の詳細設計を行っており、来年度から工事に着手したい。下水道工事は、太田ヶ谷地区の関越自動車道付近から学校給食センター前までの汚水管渠築造工事が1月25日までに完了する予定である。



工事が進む埼玉県農業大学校跡地

◎その他の質問

一 市の魅力を発信する観点から脚折雨乞行事について

二 鶴ヶ島市の農業政策について

## Q 圏央鶴ヶ島IC東側区画整理と周辺整備

うちの 内野 よしひろ 嘉広 議員



## A 県と市がそれぞれの役割に応じて進める

**答** 埼玉県は、公園緑地設計業務委託を発注し、緑地における樹木健全度調査や貴重な植物を工事範囲から緑地に移植する作業を行っている。今後、県と市で公園緑地の整備計画案を作成し、地元住民環境団体、スポーツ団体等と意見交換をしながら計画を固めていく。